

イオラニ、プナホウへの道



ドクター高橋俊明
心理学博士／ドクター高橋塾塾長
宮崎県出身。東京教育大理学部生物
学科卒業。東京教育大教育学部心理
学科で修士号取得、ハワイ大心理学
部で博士号取得。1968年に川崎市、
69年に文京区、そして77年にホノ
ルルに塾を設立。2019年はハナホウオリ校に2人、プナ
ホウ校に61人、イオラニ校に52人合格。平均合格率は
67.7%。

Web: www.juku-in-hawaii.com
☎808-949-3366 / 808-679-5612 (日本語)

【その233】合格者の軌跡

4月12日現在、ハワイの新型コロナウイルス感染者は499人です。暗いニュースばかりの中、塾生の合格は、私が唯一、歓喜踊躍するニュースです。現時点での報告は表①の通りです。

表① 学年別合格者

現在の学年	イオラニ校	プナホウ校
5年生	合格	
		合格
	合格	合格
	合格	合格
	合格	合格
	合格	合格
	合格	合格
	合格	合格
6年生	合格	
		合格
		合格
	合格	合格
8年生		合格
		合格
合格者総数	11人	14人

現5年生で、イオラニ、プナホウ両校に合格したのは7人、イオラニのみが1人、プナホウのみが1人、計9人から合格しました。現6年生で、両校の7年

生に合格したのは2人、イオラニ校のみが1人、プナホウ校のみが3人、計6人。現8年生1人がプナホウ校に合格しました。このうち2人の合格への軌跡をたどってみましょう。

プナホウ校9年生に合格

公立校8年生の女子生徒Eが来塾したのは、1月のSSATの結果が出た1月中旬でした。結果のパーセンタイルを見ると、Verbalが31、Mathが22、Readingが43でした。塾で考えるプナホウ校9年生の合格圏75には、はるかに及びません。しかしEには、スポーツに秀でているという強みがありました。プナホウ校に提出した書類を読み「これなら、Mathを40に上げれば合格の可能性はある」と告げました。スポーツに秀でた生徒が、各科目で平均40を取って合格したのを知っていたからです。Verbalは31と40には届きませんが、プナホウ校は3科目の中で特にMathとReadingを重視することも分かっていたので、2月8日までMathに集中すべきことを伝えました。1月18日からほぼ毎日、2～3時間の特訓を行いました。目標が40パなので、彼女

が点数を稼げる分野で勝負すべく、難問に時間を割かず、確実に40をとれる個人指導にしました。難問は飛ばし、減点を最小限に抑えるように訓練しました。来塾前に受けた1月のSSATのMathでは、50問中、正答が15問、誤答が20問（これで5点減点）、無回答15問で、実質10問正解で22パーセントでした。3週間の特訓後に受けた2月のSSATのMathでは、正答20問、誤答15問（3.75点減点）、無回答15問、実質16.25問正解で、43パーセントを獲得しました。私は「これで合格だ」と確信を持ちました。

イオラニ校、プナホウ校6年生合格

私立校4年生の男子生徒Fが来塾したのは、昨年2月末でした。学力は、数学は6年生中ほど、英語は5年生中ほどと、かなり優秀な生徒でした。4月10日から8月までに40時間、10月までに60時間、今年の2月までに55時間、計155時間の個人指導を受けました。表②は、模試と本番のパーセンタイルです。VerbalとMathの得点は著しく向上しましたが、Readingはあまり向上し

ていません。にもかかわらず最高点を見ると、計200を越し、合格する可能性を秘めたものになりました。表①をみると、改めて模試の重要性が見えてきます。本番の最高点と模試の最高点を比べると、それが良く分かります。

表② 生徒Eの模試および本番のSSATパーセンタイル

試験時期	Verbal	Math	Reading	合計
2月模試	16	49	6	71
7月模試	28	72	21	121
9月模試	50	90	10	150
11月模試	55	99	40	194
11月本番	63	86	37	186
1月本番	68	91	27	186
2月本番	76	86	27	189
本番の最高点	76	91	37	204
模試の最高点	55	99	40	194

オンライン個人指導

塾では、3月からオンラインで個人指導を行っています。幼稚園受験生から大学受験生まで、多くの生徒が自宅にしながら、好きな先生と、集中して勉強を楽しんでいます。オンラインでの指導は、今後も塾の新しい授業形態として続けていきます。日本や海外から多くの生徒が参加していることが、何とも新鮮です。